

連携自治体ワーケーション促進事業体験プログラムシート

名称	手漉き和紙製作への道（第1章）（第2章）
実施期間	8月（草刈り・芽掻き作業・灯りの製作）（第1章） 12月（楮刈り取り作業・原材料の加工・紙漉き体験）（第2章） ※どちらかのみでの参加も可能です。
プログラム内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ いわき市遠野町に伝わる遠野和紙の伝統を、将来世代に引き継いでいくため、平成27年度から地域おこし協力隊制度を導入し、地元の有志と和紙を守り続けてきました。遠野和紙がどのように作られているのか、和紙の原料である楮（こうぞ）の刈り取りから、伝統的な手法による紙漉きのプロセスを遠野和紙・楮保存会や地域おこし協力隊が案内するとともに、和紙に関する農作業の手伝いや紙漉きを体験してもらいます。 ・ 和紙が作られるプロセスを目の当たりにすることで、日本のものづくり文化の素晴らしさを肌で感じることができます。 <p style="text-align: right;">（左）農作業（芽掻き作業） （右）紙漉き</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
参加に要する費用	1回：8,000円/人（ここでしかできない体験にかかる費用です） ※第1章、第2章それぞれで費用がかかります。
主な対象企業	業種問わず
企業に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワーケーション終了後も継続して、和紙に関する農作業の手伝いに参加してもらえるように関係性を維持していきたいです。 ・ 遠野和紙の販路拡大に向けた実現できそうな提案をしてもらいたいです。 ・ 参加企業のイノベーションを活用した地域問題の解決に寄与していただきたいです。
留意事項	